



**VITOUR**<sup>®</sup>  
PERFORMANCE TIRES

## 開催要項

### 1 目 的

軽自動車愛好家達のメカニカル、およびドライビングの技術向上、情報交換ならびに参加者相互の親睦を深め、全ての参加者が楽しく走行することを目的とする。

### 2 名称・種目

「ヴィツアータイヤ K-CAR 5 時間耐久レース in 岡山国際サーキット」日本国内で生産販売された軽自動車による耐久走行会を行ないます。

### 3 主催・運営

ヴィツアータイヤジャパン&ガレージデライトが行い、運営組織、役員は各実施要項によります。

### 4 開催場所

岡山国際サーキット

### 5 内 容

各種規則（車両規則・走行規則、実施要項、公式通知）を満たした上で 5 時間経過時点での周回数の走行順位を競います。

### 6 開 催 日

2022 年 7 月 17 日

### 7 参加できるドライバーの資格と人数

- 1) 参加車両を運転することができる日本国に有効な普通運転免許証を所持している 18 歳以上とします。
- 2) 1 チーム 2 名以上
- 3) 参加するドライバーには、サーキット保険の加入を推奨します。

### 8 参加できる車両とクラス

- 1) 参加車両は、耐久スポーツ走行に耐えうる整備された軽四輪自動車とします。
- 2) クラス区分は次の通りとします。

アルティメットクラス	新・旧規格：過給機有 改造車両（ターボ 850cc, NA1300cc まで）
ノーマルターボクラス	新・旧規格：過給機有 ノーマルタービン車両（660cc まで）
NA チューニングクラス	新・旧規格：過給機無 改造車両（850cc まで）
NA660 クラス	新規格：アクレカップ 2, 3 車両
AT クラス	新・旧規格：過給機有/無 AT(AGS 含む) 車両（850cc まで）

## 9 募集台数

- 1) エントリーはチームエントリーとし、募集台数は原則各クラス 12 台の合計 60 台とします。  
エントリーの受理は受付完了先着順とします。
- 2) 各クラスのエントリー台数が募集台数に満たない場合、他のクラスに台数枠を振り分けます。

## 10 参加申込

- 1) レース開催の 2 ヶ月前、 **5 月 17 日 (火) より受付開始**
- 2) 本走行会への参加申し込みは、主催者事務局の申し込みサイトに必要事項を全て記入、「11 参加料」にある参加料を開催日の 14 日前までに所定の銀行口座に振込むことで正式な申込完了とします。

**主催者事務局** : 〒432-8055 静岡県浜松市南区卸本町 94 **ヴィツアータイヤジャパン**  
E-mail : info@vitour.jp  
**開催要項問合せ** : 〒580-0023 大阪府松原市南新町 4-48 **ガレージデライト**  
TEL : 072-339-7780 **Mobile : 090-3168-4334 担当 巽**

- 3) メール、銀行振込での申込みとなります。(お振込順で、各クラス決勝スタート順位が決定となります。)  
申込みサイトは、**5 月 17 日 (火) よりオープン**  
お振込みは 5 月 17 日～7 月 4 日までとします
- 4) 記入事項に不備のある場合ならびに参加料が未入金の場合は正式な申込完了とは認められず、締切日前に申込完了台数が募集台数に達した場合、募集を締め切る場合があります。
- 5) 募集締め切り後、参加申込者に対して参加受理もしくは拒否が通知されます。(詳細は走行規則を参照。)

## 11 参加料

(1)5 時間耐久レース	: 110,000 円 (税込)	基本料金
(2)VITOUR タイヤ装着チーム	: 99,000 円 (税込)	VITOUR タイヤ装着の割引料金
ポインターリレー (複数車両での参加)	: 各 11,000 円 UP (税込)	VITOUR タイヤ装着車両が 1 台でもある場合は (2) を適用

- 1) 7 月 4 日以降のエントリーは可能ですが、その場合レイトエントリーとして参加料に **1 万円加算**されます。合計金額でご入金ください。

## 12 賞 典

決勝順位の結果に基づき、クラス毎のエントリー台数が 5 台以上の場合は 3 位まで、4 台の場合は第 2 位まで、1～3 台の場合は第 1 位のみを表彰します。

## 13 参加者の遵守事項

- 1) 全ての参加者は、主催者が定める誓約書に署名押印をし、開催要項、実施要項、車両規則、走行規則、公式通知、ならびに開催時に定められているサーキットの諸規則を遵守し、誓約の趣旨に従い、明朗、かつ公正に行動しスポーツマンシップにのっとりたマナーを保たなければなりません。
- 2) 全ての参加者は、本走行会開催中に、薬品等によって精神状態をつくろう行為や飲酒は厳禁とします。  
また、指定された場所以外で喫煙は禁止します。
- 3) 全ての参加者は、主催者や運営者、協賛者等の名誉を傷つけるような言動をしないでください。
- 4) 全てのドライバーは、ドライバーズブリーフィングに必ず出席してください。

## 14 公式車両検査

- 1) 当日車検時に「改造申請書」を記入し車検委員に提出してください。
- 2) 公式車両検査は、決勝レースの 30 分前までに定められた場所で行われます。(当日に予定が変更される可能性もあります)
- 3) 公式車両検査を受けない車両、検査の結果参加が不相当と判断され改善命令に応じない車両、またはスポーツ走行に不適合と判断された車両は本走行に参加できません。
- 4) 公式車両検査に合格した後の車両の検査以後の変更、改造は許されません。  
なお、規則に不適合な部分がありながらも、検査時に発見されなかったとしても承認を意味するものではありません。
- 5) 技術委員長は、公式車両検査時間以外であっても、随時検査を行う権限を持ち、この検査に応じない車両や検査の結果参加が不相当と判断され改善命令に応じない車両に対しては罰則が適用されます。
- 6) 当日朝の車検が不合格になった車両は、上位クラスの車両規則に合致すると車検委員が判断した場合に限り、クラスを変更して競技に参加することができる。
- 7) 走行前に行われる「公式車両検査」は、車両規則に基づいた検査が行われますが、主に、安全な走行に関する検査が実施されます。(明らかに違反がある場合は指摘し改善を求めます)

したがって、以下を検査項目とします。

- ・ フロアマットは取外してあるか。
  - ・ エアーバルブキャップは取り外してあるか。
  - ・ 車載工具は取り降ろしてあるか。
  - ・ エアーバックのヒューズは取り外してあるか。
  - ・ 被せタイプの室内ミラーは取り外してあるか。
  - ・ 吸盤式の取り付け品はないか。
  - ・ アクセサリー等の装飾品は取り外してあるか。
  - ・ シートは強固に固定されているか。
  - ・ シートベルトは強固に固定されているか。
  - ・ バッテリーの+端子は絶縁処理されているか。
  - ・ ブローパイは車両規則に則っているか。
  - ・ オイル漏れはないか。
  - ・ クーラント漏れはないか。
  - ・ 牽引フックは前後に強固に装着されているか。
  - ・ 灯火類は点灯するか(ヘッドライト / ウィンカー / バックランプ / ブレーキランプ)
  - ・ タイヤにスリップサインが出ていないか。(走行時間に対し、残溝不足と判断される場合があります。)
  - ・ ホイールバランスはテーピングによる固定がされているか。
  - ・ 車両番号(ゼッケン)は規定位置に規定の大きさと貼付されているか。
- 7) 車両規則に関して、他の車両に対する抗議・指摘は一切受けません。

- 8) 車両検査の結果裁定に不服や異議申し立てがある場合、主催者に申請費用 30,000 円を支払い、異議申し立てを申請することができます。なお、異議申し立てが認められた場合に限り申請費用は返還されますが、異議を検証した結果、認められなかった場合はその検証に掛かった費用の全額を「異議申し立て者」が負担することとなります。

また、異議を他チームに申し立てた場合、異議を認められた場合は異議対象チームが、認められない場合は申し立てたチームが、検証に掛かった費用の全額を負担すること。

## 15 車両保管(車両検査)

- 1) 決勝終了後、入賞車両に対し指定場所で車両が保管され、車両検査が行われます。
- 2) 車両保管された入賞車両は、保管解除まで車両への接触は認められません。  
なお、車両保管解除前に車両に触れた場合、車両検査を拒否した場合、罰則が適用されます。
- 3) 車両検査により、車両規則違反が発覚した場合、罰則が適用されます。  
走行前に発見されなかった不具合、及び規則違反が発覚した場合であっても、罰則は適用されます。

## 16 油脂規定

- 1) 潤滑に必要なオイルの銘柄や仕様は自由とします。
- 2) 使用する燃料は一般的にガソリンスタンドで市販されているものとします。
- 3) 決勝走行中に給油する燃料はチームが用意・管理し、給油前に給油エリアに持ってきてください。
- 4) ガソリン容器は消防法に合致した携行缶のみを使用。

## 17 トランスポンダーの装着

- 1) 全てのドライバーは、乗車車両に、受け付け時に支給された「トランスポンダー（車番認識タイム計測装置）」を取り付けて走行しなければなりません。
- 2) 支給されたトランスポンダーは、当日指示された箇所に設け、移動したり脱落したりすることが無いよう確実に取り付けてください。  
なお、計測不能や計測状況が不安定な場合、取り付け位置の変更を求められる場合があります。
- 3) トランスポンダーを紛失・損傷した場合、実費負担（5万円）となります。
- 4) トランスポンダーに記載のあるNo.は競技番号とは異なり、取り付け位置、気象条件、その他の事由により正確な計測ができない場合や、計測結果（リザルト）に反映されない場合があることを承知し、主催者の計測結果の最終決定について主催者への意義申し立ては一切受け付けません。

## 18 Tカー

出走登録車両が練習やレース中のトラブル等で走行が出来ない場合は、「Tカー（代替車両）」による走行が下記の規定を遵守できる場合に認められます。

- 1) 「Tカー」走行前には、必ず公式車検を受けてください。
- 2) ゼッケンは出走登録車両と同番号としますが、ゼッケン横に「Tカー」であることを示す「T」表示をしてください。
- 3) レース中「Tカー」に変更となり完走した場合、表彰の対象とはなりません。
- 4) 決勝前の車両変更は「Tカー」扱いにはなりません。

## 19 規則の変更

開催要項／車両規則／走行規則は、予告無くその一部を変更する場合があります。  
なお、変更した場合には事前に参加者に対し文書もしくは口頭にて通知する。

## 20 車両規定

市販軽乗用車及び市販軽自動車ベースの改造車でヘッドライト、ウィンカー、ストップランプ、フロントワイパーが正常に作動する車両。

### ①改造規定

#### (1)アルティメットクラス

改造範囲を問わないオープンクラス。

排気量はターボ 850CC NA1300CC まで

#### (2)ノーマルタービンクラス

ノーマルタービンノーマル排気量のターボクラス。

#### (3) NA チューニングクラス

過給機無しの改造範囲を問わないオープンクラス 850cc まで

#### (4) NA660 クラス

新規格：アクレカップ 2, 3 車両（アクレカップレギュレーション参照）

#### (5)AT クラス

新・旧規格：過給機有/無 AT(AGS 含む) 車両（850cc まで）

### ■各クラス共通

- ・シートベルトは4点式以上の競技用シートベルトを義務装着する事。
- ・4点式以上のロールバーを装着する事を義務とする。  
（オープンカーは、クローズして走行する事を義務とする。）
- ・オフィシャルカーによる引き出し可能な強度を備えた牽引フックを前後に装着することを義務付ける。取付位置が分かるように赤色の矢印にて表示。

### ②音量規定：サーキット規定に準ずる。

（NA660 クラスはアクレカップレギュレーションの音量とする）

※ナンバー付き車両の公道走行時の音量は、道路交通法を遵守のこと

### ③タイヤ：本数制限は無し。

一般ラジアルタイヤ（Sタイヤ、スリックタイヤは使用禁止とする。）

## 21 特別タイヤ販売（タイヤサービス）

当日ヴィツアータイヤジャパンが、**特別価格**でのタイヤ販売を行います。

タイヤチェンジャー、バルンサーを持ち込み、ご購入いただいたタイヤは現地での組み換えが可能です。

現地での購入も可能ですが、サイズ本数等に限りがあり又組み換え時間にも制限がある為

エントリー時にタイヤサイズと本数をお伝え頂くほうが確実かと思われます。

サイズ価格等は、別表にてご確認ください。